

2022 3rd Term Dental School		Jpn / Eng Japanese
口腔感染防御論 Oral Infection and Immunology		
Course No.	Classification	Term
076049		3rd Term
Numbering code	Classroom	
NDGZ0DEDZ4004A	総診棟地下大講義室 講義室 1)	
Required / Elective		
Required		
Number of credits	Day & Period	
1	Tue.2Tue.3	
Instructor(s)		
高柴 正悟 [TAKASHIBA Shogo]		

Sustainable Development Goals (SDGs)



Target students

歯学部 4年次

Open to other faculties

No

Contact information

高柴正悟 教授

所属 大学院医歯薬学総合研究科 歯周病態学分野

電話番号 086-235-6675

Eメールアドレス stakashi@okayama-u.ac.jp

Office hours

月曜日8:00-9:00 火曜日17:00~18:00 木曜日8:00~9:00 (いずれも、中央診療棟4F 歯周病態学分野)

なお、変更もしばしばありますので、事前にe-mailで連絡があると助かります！

本学の公用mail addressを使用して下さい。さもないと迷惑メールとして分類されて対応出来ないことがあります。)

Faculty, Program or Graduate School specific items

歯学教育モデル・コア・カリキュラム 平成 28 年度改訂版)

A 歯科医師として求められる基本的な資質・能力

A-2 医学知識と問題対応能力

A-2-1) 課題探究・解決能力

A-2-2) 学修の在り方

A-6 医療の質と安全管理

A-6-1) 安全性の確保

A-7 社会における医療の実践

A-7-1) 地域医療への貢献

A-8 科学的探究

A-8-1) 医学研究への志向の涵養(研究マインドの涵養)

B 社会と歯学

B-1 健康の概念

C 生命科学

C-4 感染と免疫

C-4-1) 感染

C-4-2) 免疫

C-5 病因と病態

- C-5-4 循環障害
- C-5-5 炎症
- E 臨床歯学
- E-6 医師と連携するために必要な医学的知識

Language

Japanese or English depending on the students

Course description

辺縁性歯周疾患と歯髄疾患・根尖性歯周疾患の病態を生物学的な基礎に基づいて解説し、これらの疾患の病因、診断、治療法、ならびに予防法を教授する。さらに、全身状態における局所の慢性炎症の影響を理解し、「口腔内科」への発展的・学際的な考え方を理解させる。

Learning objectives

一般目標 (GO) :

口腔感染症の病態とその全身への影響を理解するために、歯周組織に関する生物学的な基礎知識および辺縁性歯周疾患と歯髄疾患・根尖性歯周疾患の病態とそれに基づく治療法について理解する。

Learning outcomes

行動目標 (BOs) :

1. 口腔内感染症の病態を修飾する宿主因子と病原因子を説明できる (想起)
2. 辺縁性歯周疾患と歯髄疾患・根尖性歯周疾患の病態を、細菌感染と生体防御のバランスの観点から説明できる (想起)
3. 口腔内感染症の診査・診断と治療法を説明できる (想起)
4. 個体医療の概念を説明できる (想起)
5. 口腔内感染症と全身疾患との関連性を説明できる (想起)
6. 論文等を適切に活用し、科学的な判断ができる (解釈)
7. 口腔内感染症を全身の健康と結びつけて考える習慣を身につける (態度・習慣)

Course schedule

新型コロナウイルス対策のため、オンラインでのライブ講義とする場合があります。

第1回 10月4日

感染 臨床免疫学の概説：基礎の復習と現代の臨床での問題点 (易感染性宿主)

第2回 10月11日

歯周組織の特異性：解剖学的な特徴からの問題点と一般的な生体反応の存在

第3回 10月18日

宿主-寄生体の相互反応：組織破壊の原因

第4回 10月25日

常在細菌との共生：消化管としての口腔と腸内の細菌叢

第5回 11月8日

院内感染症：易感染性宿主の増加、薬剤耐性菌の増加、歯科医療行為の潜在的感染拡散

第6回 11月15日

エマージング感染症とパンデミック感染症：組織的な原因追及とアウトブレイク対策

第7回 11月22日

口腔バイオフィルム感染症：実態と全身への影響、そして対策

第8回 11月29日

試験とまとめ：前半は試験、後半は試験問題の解説から講義をまとめる

Learning activities outside of classroom

過去の講義資料の一部を事前に見ておくこと。以下のリンクからアクセス。パスワードは、ps6675。

<https://www.cc.okayama-u.ac.jp/~perio/bin21/lectures.html>

岡大moodleも使用。

<https://moodle.el.okayama-u.ac.jp>

Teaching format

Teaching format-a ratio of [Lecture] to [Not lecture] in this class

50% : 50%

Active learning-Collaborative activities

pair/group work, discussions, and presentations

Occasionally

Active learning-Teacher-student interaction

Occasionally

Active learning-Thinking activities (critical thinking, making a research question)

Often

Active learning-Reflections(exercises, quizzes, reports)

Very often

Teaching format-Practical training

Not applicable

Teaching format-Message to the students

予備知識を持っていなくても、これまでに勉強してきたことを駆使して、自分自身を改善するための感覚/動機を持つことが必要

Equipment

Used-Audiovisual media (PowerPoint, CD, DVD)

Very often

Used-Study management system (Moodle)

Very often

Used-Support (Guest speakers, TA, Volunteers)

Occasionally

Used-Message to the students

PowerPoint等を用いた視覚教材

学生はICT機器を用いて、資料収集 研究分野のHP等から)

過去の講義資料の一部を事前に見ておくこと。以下のリンクからアクセス。パスワードは、ps6675。

<http://www.cc.okayama-u.ac.jp/~perio/bind21/lectures.html>

岡大moodleも使用。

<https://moodle.el.okayama-u.ac.jp>

Textbook(s)

Note

講義中に適宜紹介する。

事前に、<http://www.cc.okayama-u.ac.jp/~perio/bind2/cn11/pg60.html>にある口腔感染防御論 Oral Immunologyの資料を予習しておくこと。

Reference material

Reference book1	ISBN	978-4903553825	
	Book title	口腔感染症の脅威：静かに進展する病変とその対処法	
	Author	トーマス・E・レビー著	
	Publisher	医学情報社	Year of publication
Reference book2	ISBN	4263445414	
	Book title	続 史上最大の暗殺軍団デンタルブランク 口腔内に跋扈する魑魅魍魎の正体	
	Author	奥田 克爾 (著)	
	Publisher	医歯薬出版	Year of publication
Reference book3	ISBN	978-4862270160	
	Book title	人は口から老い口で逝く：認知症も肺炎も口腔から	
	Author	落合邦康著	

Reference book4	Publisher	日本プランニングセンター	Year of publication	2021
	ISBN	978-4781311395		
	Book title	腸内細菌・口腔細菌と全身疾患		
	Author	落合邦康監修		
	Publisher	シーエムシー出版	Year of publication	2015

Note

講義中に適宜紹介する。講義の資料も配布する。また、図書館とInternetを利用して検索を行い、情報収集することも必要になる。

以下も講義の合間に参考にどうぞ

1. 寄生虫なき病。モイゼズ ベラスケス=マノフ (著), Moises Velasquez Manoff (原著), 赤根 洋子 (翻訳). 単行本 \$07ページ), 文藝春秋 (2014/3/17), ISBN-10: 4163900357, ISBN-13: 978-4163900353, \2,376
2. 感染症から身を守る本―見えない敵の正体と脅威、これだけは知ろなさい (KAWADE夢新書) (単行本 (ソフトカバー)) 岡部 信彦 (著) ￥700
3. 図解 感染恐怖マニュアル (文春文庫PLUS) (文庫) 病原体との共存を考える会 (著) ￥600
4. 人類vs感染症 (岩波ジュニア新書) (新書) 岡田 晴恵 (著) ￥819
5. 人体常在菌のはなし―美人は菌でつくられる (集英社新書) (新書) 青木 阜 (著) ￥714

Grading

★ 新型コロナウイルス対策後の日程変更によって講義回数が増減したので、毎回の講義後に小テストを課すことになりました。岡山大学moodleを使用して実施します。毎回のレポートと合わせて皆さんの理解度を判定します。(必ず事前に相談してください。試験形態を調整します。)

(旧:毎回講義内容とその感想をレポートにして提出してもらうことによって授業に対する姿勢とともに個人の知識や思考能力を評価する。また、講義内容に関する筆記試験(単に知識を求めるものではないことに注意)を行う。試験80点, レポート20点。)

Prerequisites

歯科学生に必須

自己学習能力とモチベーション

あなた自身の新しい情報を入手する能力

異なる世代のあなたの意見を説明する論理的なステートメントの能力

Part of Teacher Training Program

この項目は当該科目には該当しない

Relation to JABEE

関連しない

Sustainable Development Goals (SDGs)

(Good Health and Well-being)Good Health and Well-being
(Sustainable Cities and Communities)Sustainable Cities and Communities

Professional Faculty

該当する

歯周病と全身疾患の関連性についての研究を行っている。特に歯周炎と糖尿病の相互関係を分子生物学的に解明すること、ならびに歯周炎が易感染性宿主に与える影響について解析している。歯科におけるこの分野の重要性は近年急速に高まっており、研究内容は講義に取り入れている。

担当教員は、歯科医師であり、Periodontal Medicineの研究と臨床実践を行っています。

Other comments

これから開始する歯周病病態診断 治療学や歯髓病態診断 治療学への橋渡しとして、基礎と臨床を繋ぐ講義となる。

さらに、「口腔内科学」への発展のため、「歯学とはどんな学問か」を考える。

これらの連携を通して、口腔感染症のとらえ方を学ぶ。

Leamer-centered outcomes (LCOs)

Leamer Centered Outcomes (LCOs)	Related core competencies	Evaluation method
Ability to understand and apply various medical management systems to dentistry.	Information Literacy	ディスカッション, レポート, 筆記試験
Ability to apply knowledge of life sciences to dentistry.	Basic Knowledge of Humanities, Society, and Nature	ディスカッション, レポート, 筆記試験
Ability to apply knowledge of clinical medicine to dentistry.	Lifelong Learning Skills	ディスカッション, レポート, 筆記試験
Ability to adopt evidence-based practice in clinical decision making	Problem-solving Skills	

		ディスカッション, レポート, 筆記 試験
Ability to conduct and participate in global discussions of dental medicine.	Intercultural Skills	ディスカッション, レポート, 筆記 試験
Ability to explain the importance of in pursuing lifelong self-development as a medical professional.	Self-management Skills	ディスカッション, レポート, 筆記 試験

* [Explanation of core competencies](#)